

# 「脳死・脳蘇生」投稿ならびに執筆規定

制定：2002年9月  
2005年6月一部改訂  
2011年6月一部改訂  
2013年6月一部改訂

## I. 目的

本誌は日本脳死・脳蘇生学会の機関誌であり、脳死・脳蘇生に関する基礎研究、臨床研究、ならびに社会医学的研究について、最新の知見・情報を提供し、広くこの分野の進歩・発展に寄与することを目的とします。

## II. 論文の募集と採否

- 総説、原著、症例報告ならびに資料などの投稿を受け付けます。原著論文については、新しい手段を用いた研究、新しい角度からなされた研究などoriginalityに富んだ論文を特に歓迎します。
- 国内・国外を問わず、他誌に掲載されたもの、または掲載予定のもの、自らあるいは第三者のホームページに収載または収載予定のものはご遠慮ください。
- 投稿論文の採否は編集委員会で決定いたします。審査の結果、編集方針に従って原稿の加筆、削除、および一部分の書き直しなどをお願いすることがあります。不採用の論文は速やかに返送いたします。
- 著者または共同執筆者のうち1名は本学会の会員であることを必要とします。ただし、編集委員会が認めた場合は非会員の投稿も受け付けます。

## III. 執筆要項

- 投稿論文の長さは次のとおりとし、原稿枚数は文献を含んだ計算とします。

### 〈原著・総説〉

本文・文献 16,000字以内

表・図・写真は、1点あたり400字相当とします。

### 〈症例報告・資料〉

本文・文献 8,000字以内

表・図・写真は、1点あたり400字相当とします。

- 本文、文献の他に250words以内の英文抄録、もしくは600字以内の和文抄録を添付し、5個以内のkey words（和英併記）を指定してください。
- 表紙にはタイトル、著者名、所属、連絡先（住所、TEL、FAX、E-mailなど）を和英で併記してください。

- 本文は、表紙を1ページ、文献の終わりを最終ページとし、各ページのナンバーを入れてください。また、表紙、抄録、本文、文献、図表説明、表、図、写真の順に配置してください。
- 投稿論文はA4サイズの横書きとし、1ページあたり40字×30行でプリントしてください。また、原稿を入れた電子媒体（FD、MO、CD-R等）も同封してください。その際、使用したOS名、ソフト名（バージョン）を明記してください。
- 外国語の固有名詞（人名等）は言語のままアルファベットで表記し、頭文字は大文字にしてください。ただし、日本語化しているものは片仮名とします。また、薬品名は、原則として英語の一般名を用い、商品名を用いる場合には、一般名の後の括弧内に記入してください。
- 年号は西暦で統一してください。
- 写真、図表は鮮明なものとし、A4サイズの用紙1枚に1点としてください。電顕写真にはバーを入れてください。電子媒体でも受け付けますが、OS、ソフト、保存形式等によっては対応できないことがありますので、その場合は改めてプリントアウトでの送付を依頼することができますのでご了承ください。
- 原色版はご希望により掲載することができますが、実費を申し受けます。
- 掲載原稿は原則として返却いたしません。写真、図などで返却を要するものはその旨明記してください。
- 論文審査の迅速をはかるため、オリジナル以外に、鮮明なコピーを3部お送りください。
- 著者校正は原則として1回行います。共著の場合には校正者を指定してください。

## IV. 文献の記載

- 文献は本文中に引用されたもののみを挙げてください。
- 文献の記載順序は引用順とします。本文中の引用箇所には肩番号を付して照合してください。なお、文献の著者名は3名以内にしてください。

3. 文献の書き方は次のように統一してください。

〈雑誌の場合〉

著者名：題名. 誌名 卷数（号数）：始頁－終頁,  
発行年.

- 1) 植木幸明：脳の急性一次性粗大病変における「脳死」の判定基準. 日本医事新報 2636 : 31-34, 1974.
- 2) Farrell MM and Levin DL : Brain death in the pediatric patient : historical, sociological, medical, Crit Care Med 21 (12) : 1951-1965, 1993.

〈単行本の場合〉

著者名：章名. 書名. (巻). (版). 編集名 (著者名). 出版社名, 発行地, 発行年, 始頁－終頁.  
( ) は必要に応じて記載してください。

- 3) 桂田菊嗣：頭部外傷による死亡とその原因. 桂田菊嗣著. 金芳堂, 京都, 1998, p195-202.
- 4) Ropper AH : Transtentorial hemiation. Coma and impaired consciousness. Eds, Young GH, Ropper AH and Bolon CF. McGraw-Hill, New York, 1998, p119-130.

〈研究報告書等の場合〉

- 5) 厚生省厚生科学研究費特別研究事業 脳死に関する研究班昭和60年度研究報告書. 1986.

4. URLについては、参考資料として引用することができます。

〈URL の場合〉

著者名：題名. 発表年. URL : <http://www...>.

- 1) 森岡正博, 杉本健郎：子どもの意思表示を前提とする臓器移植法改正案の提言. 2001. URL : <http://www.kinokopress.com/shiryo/moriokasugimotoan01.htm>.

本誌文献略称 国内用「脳死・脳蘇生」

国外用「Brain Death & Resuscitation」

V. 別刷

別刷をご入用の場合は、50部単位で実費作成いたします。

VI. 著作権について

本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は日本脳死・脳蘇生学会に譲渡されたものとします。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用される場合には本学会事務局あてにご一報ください。

VII. 倫理規定

投稿論文の内容については、患者や被験者の人権を損なうことのないよう十分配慮してください。個人が特定される年月日などの記載は、臨床経過を知る上での必要最小限にとどめてください。また、実験動物にかかるものは、動物愛護の面に十分配慮してください。最新の医療に関する倫理に十分ご配慮いただき投稿してください。

VIII. 利益相反

投稿論文の研究について、他者との利害関係（利益相反関係）の有無を論文中に明記してください。

IX. 原稿送付先

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

へるす出版内

日本脳死・脳蘇生学会 編集委員会事務局

TEL 03-3384-8177 FAX 03-3380-8627

[crbd@herusu-shuppan.co.jp](mailto:crbd@herusu-shuppan.co.jp)